

パブリックコメント以降の修正について

- ・パブリックコメント開始後に行った事務局による再精査と、令和7年3月18日に実施した「松田町再生可能エネルギー協議会」における協議により行った修正は、以下のとおりです。
- ・体裁などに係る軽微な修正は記載していません。

頁	修正概要	修正理由
目次	23、24、38、56頁のコラムを目次に追加しました。	再エネ協議会意見の反映
23	太陽光発電設備と蓄電池の設置について追記しました。また、FIT電気は環境価値を持たないため再生可能エネルギーではなく、CO2排出量は一般の系統電力と同じとして取り扱われることを補足しました。	再エネ協議会意見の反映
24	太陽光発電システムの住宅への設置による削減効果の算出方法を修正しました。	事務局再精査等
26	運輸部門に計上される自動車の範囲を追記しました。	事務局再精査等
38	薪ボイラーを設置せずに現在も灯油を使用していた場合の燃料費削減効果を追記しました。	事務局再精査等
39	松田町森林整備計画書に基づき、森林の適正管理に取り組むことを追加しました。	再エネ協議会意見の反映
48	太陽光発電（土地系）の導入ポテンシャルの画像が誤っていたため、差し替えました。	事務局再精査等
50・51	太陽光発電（建物系・土地系）の導入ポテンシャルを示す円グラフに、設備容量の数値を追記しました。	事務局再精査等
53	太陽熱と地中熱は既に普及している技術であることから、導入目標検討を△から○に修正しました。	再エネ協議会意見の反映
56	町の取り組み事例として、スプラポの再エネ100%電気によるCO2削減効果を追記しました。	再エネ協議会意見の反映
57	より豊かで快適な暮らしを目指す本計画のイメージとして、写真等を追加しデザインを変更しました。	再エネ協議会意見の反映
58	中期目標について、今後の状況により目標の上方修正に意欲的に取り組むことを追記しました。	再エネ協議会意見の反映
58	町内からの二酸化炭素排出量の数値誤りを修正しました。また森林吸収量について補足しました。	事務局再精査等
59-62	数値精査の結果、運輸部門の2030年度目標の達成が困難と見込まれたため、達成が難しい2,000 t分を業務その他部門及び家庭部門にそれぞれ1,000 tずつ振り分ける形で修正しました。	事務局再精査等
64	町の役割を示す本文に、「『松田町再生可能エネルギーの利用等の促進に関する条例』に定める理念に基づいて」と追記しました。	再エネ協議会意見の反映
72	産業部門の取り組みに「森林の適正管理」を追記しました。	再エネ協議会意見の反映
72	家庭部門の目標指標に、町広報による普及啓発を追記しました。また、住宅用太陽光発電設備の導入目標値を修正しました。（15件→120キロワット〈例：4キロワットの場合30件〉）	事務局再精査等
74	省エネルギー行動について、家庭で取り組みやすいものを優先して再整理しました。	再エネ協議会意見の反映